

みんなの図書館

発行日 令和元年12月5日(木) (年4回発行)

第57号



発行者 木更津市立図書館

木更津市文京2-6-51

TEL 0438-22-3190

FAX 0438-22-7509

災害と図書館



2019年9月8日の夜から9日未明にかけて、木更津市を台風15号が襲いました。最大瞬間風速49メートルという嵐によって木更津市は、街なかの被害は元より、長期間続く停電にまで見舞われたのです。

図書館は幸いにも停電を免れたので、充電サービス、図書館だからこそできる情報発信や情報提供を行いました。

図書館は、「図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して一般公衆の利用に供（中略）する施設」とあり、図書館法で定められています。

そこで、情報が錯綜する中、東京電力の停電情報や、近隣地域の被害状況がわかる新聞記事などの最新情報を随時掲示しました。また、市が発信している「安心・安全メール」での情報をまとめ、被災された方への支援についても掲示を行いました。

9月16日には避難所の開設状況や支援物資の配布のお知らせなどが掲載された「広報きさらづ 災害臨時号」の第1号が発行されました。

「広報きさらづ 災害臨時号」はホームページでの公開となり、家庭への配付は行われなかったため、市の各施設で掲示し広く市民へ知らせることとなり、図書館も日々更新される情報の提供に協力しました。

また、明るく静かな環境で読書に集中できる場を保持することで、多くの来館者の方々に心の安らぎを提供することができました。

9月11日には木更津市民を励ますために、木更津が生んだご当地ヒーローの鳳神ヤツルギが図書館にも来館！館内の子ども達を元気づけました。



木更津市立図書館は、いざというとき、利用者に寄り添った存在でいられるよう、これからも努力していきたいと思っております。

次ページでは災害対策本の紹介をしています。

木更津市立図書館所蔵の「災害対策本」



「めざせ！災害サバイバルマスター」シリーズ ①～④ K369/メサ
片山 誠//監修 太郎次郎社エディタス 2019. 2

火の起こし方、シェルターの作り方などがわかりやすく書かれた児童書



「自衛隊防災 BOOK 100 TECHNIQUES」369. 3/シエ
マガジンハウス//編集 マガジンハウス 2018. 8



上着で担架を作る方法、簡易寝袋の作り方等、防災のプロの技が満載
続編も2019年10月に出版されました！



「シニアのための防災手帖」 369/メサ
三平 洵//監修 産業編集センター 2019. 5

要介護者の避難方法や肺炎リスクを抑える口腔ケアなど、高齢者向けの情報が多数な防災本

災害時にあわてないためにも、日頃から備えておくことが大切です。サバイバルやキャンプの本などにも、いざというときに役立つ情報がたくさん書かれています。非常食や電池の備えはもちろん大切ですが、知恵も併せて備えておくことより安心かもしれません。

図書館を使いこなそう
NO.31

蔵書点検ってなにやるの？



蔵書点検とは、年に一度図書館及び市内の公民館に配本してある図書すべてのバーコードを読み込み、所蔵状態を確認することです。

例えば、探している図書の所蔵場所が、データ上は“書庫A”となっているのに、実際は“書庫B”に収納されてしまったとします。すると、データに書かれている“書庫A”で図書を探しても、見つけることができません。また、行方不明になっている図書が、データ上あることになっていると、館内にはない図書を求め探すこととなります。

こういったことから、現在の所蔵状況とデータを照合し、あるべき場所へ図書を戻したり、必要に応じて買い替えをしたりするため、蔵書点検を実施しています。



ひたすら黙々とバーコード
を読み込むのです



携帯電話位の大きさの機械
でバーコードを読みます

今年度の蔵書点検は年明けの **2月18日(火)～26日(水)** に行います。

1週間程度の休館となり、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

2月14日(金)からは公民館での図書の貸出返却もできなくなりますので、ご注意ください。



秋の図書館、こんなことしていました



今年も生涯学習フェスティバルへ参加♪

11月17日(日)、市民会館と市民体育館を会場に、「木更津市生涯学習フェスティバル2019」が開催されました。様々な団体が一堂に会し、日ごろの活動の成果を発表し、子どもから大人まで楽しんでもらう場です。図書館は今年で4年目の参加となりますが、「おはなし会」と「工作」で来場者とふれあいました。



工作に夢中!!上手にできたかな?

れきおんミニコンサートも好評です♪

9月14日に「いだてんと駆け抜ける戦前五輪ヒストリー」と題し、ロス五輪の応援歌「走れ大地を」や、「前畑頑張り!」が有名な「水上競技実況放送」などを紹介しました。“いだてん”こと金栗四三さんが木更津を訪れていたエピソードには、会場内が驚きに包まれました。

11月2日は「昭和の映画音楽祭」をテーマに、石原裕次郎さんの「嵐を呼ぶ男」、雪村いずみさんの「ジャンケン娘」など銀幕のスターたちの歌声で昭和を懐かしみました。

次回は1月18日(土)の開催を予定しています♪



“れきおん”ホームページ

国立国会図書館が公開している「歴史的音源(通称:れきおん)」では、1900年から1950年頃までのSP盤等へ録音された音源を聞くことができます。ご家庭のインターネットでも利用できますが、国立国会図書館へ参加登録した図書館でしか聞けない音源もあります。図書館2階のインターネット用パソコンで利用できますので、ぜひご利用ください。11月末現在、インターネット公開が4,887タイトル、参加館限定公開が43,845タイトルとなっています。

11月10日には「雑誌と図書のリサイクルフェア」を開催し、盛況のうちに終わることができました。

10月からは2階のロビーで、金栗さんと木更津との関りを紹介した「いだてんと駆ける木更津ヒストリー展」を開催し、金栗さんの写真の他にも、市内からオリンピックへ出場した選手の新聞記事なども紹介しました。

図書と雑誌のリサイクルフェア
多くの来場者で賑わいました!



今月は市内の公民館から「家庭教育学級」のママさんたちが“図書館バックヤードツアー”と題し、図書館の裏側を見学しに来てくれます。

1月24日(金)には、児童文学作家の柏葉幸子さんをお迎えして、児童文学講座「ものがたりをつむぐ」を開催します。詳細は館内のポスターやチラシをご覧ください。みなさんのご参加お待ちしております。



わたしの思い出の1冊 ～記憶の中に深く刻まれている1冊をご紹介します～

『鏡は横にひび割れて』 アガサ クリスティー//著 早川書房 (フン/933/クリ)

図書館員 マル

【鏡は横にひび割れぬ 「ああ、呪いがわが身に」と、 シャロット姫は叫べり。】

これは、主人公のミス・マープルが若い頃に流行したという「レディ・オブ・シャロット」の詩の一節です。ミス・マープルは殺人事件が起こった日、この詩を思い起こさせるような表情を浮かべたある女性と、殺された被害者の周囲の人々から話を聞き、事件を解決に導きます。

さて、私がこの小説を読んだのは20年ほど前でした。その当時でも、この小説で書かれた殺人事件の動機が、現在のものとして成立することに驚愕したものです。そして2019年の今もなお成立し、時にニュースを騒がせているという事実、クリスティーの慧眼を感じずにいられません。願わくは、そうでなくなる日ができる限り早く来ますように。

《レファレンス・トリビア》



Q 木更津の天災の記録にはどんなものがあるの？

A 関東大震災の木更津町の記録としては「木更津町大正大震災誌」があります。

この本によれば、震災当日の1923年（大正12年）9月1日は雨が降っていたため、多くの人々が屋内にいました。住居を失った人もいましたが、千葉県罹災救助として支給された木材から簡易な家を造り、応急の住宅としたそうです。その他には「大正大震災の回顧と其の復興 上巻」には、関東大震災での当時の各村役場の被害額が記載されており、現在の木更津市にまとめると、当時のお金で7,070円の損害が出たと書かれています。

また、木更津は大正6年に高潮（低気圧と強風により潮位が上昇する現象）にも被災しています。「大正六年 大津波に遭遇して」によれば、当時海岸にあった多くの漁船や荷船が、民家の庭先に重なり合うように打ち上げられてしまったのだそうです。

図書館に保管された先人の記録を心に刻み、天災に備えましょう。



参考図書：池 ｷ376 キ 『木更津町大正大震災誌 [複製]』

ｷ453 チ 1 『大正大震災の回顧と其の復興 上巻』千葉県罹災救護会 編

池 ｷ517 カ 『大正六年 大津波に遭遇して』川名 邦五郎//著

(郷土資料室の資料です)

訂正 56号の「わたしの思い出の1冊」の文中で紹介した書名「逝きし世の面影」の「影」が抜けていました。また、「レファレンス・トリビア」の秋葉祐之さんの祐が裕となっていました。申し訳ありませんでした。訂正しお詫び申し上げます。

編集後記 今年も様々な災害がありました。自然の前では人間は無力ですが、今後も発生するだろう想定外の規模の災害にどう備えるか。これ以上悲しいニュースを聞かなくてすみますように… (めっち) 災害の時、命が守られた後で大事なことは心の平穏を守ること。そのためにお勧めなのが、本と、電源を使わず遊べるボードゲームです。私は甥達に「メイクンブレイク」等を貸しました。(マル)

